

2017年  
平成29年度事業報告

公益社団法人 東京都歯科医師会

2017年

## 平成29年度事業計画の基本方針

歯科医師法第一条には、「歯科医師は、歯科医療及び保健指導を掌ることによって、公衆衛生の向上及び増進に寄与し、もつて国民の健康な生活を確保するものとする」とあり、歯科医師が担うべき崇高な使命が掲げられている。

本会は、この使命を全うするため、歯科医学・歯科医療に携わる東京都の歯科医師を代表とする公益社団法人として、医道の高揚、歯科医学・医術の進歩発達、公衆衛生および予防医学の普及向上に努め、東京都民の保健・医療・福祉の向上に寄与する事業を実施してきた。

本年度も次の5つの事業を中心とした地域社会の健全な発展を図るための事業を実施した。

1. 口腔保健啓発を通して公衆衛生の向上を実現する事業
2. 事故・災害若しくは犯罪による被害者を支援する事業
3. 歯科医療従事者を育成する事業
4. 都内歯科医師の事業基盤を安定化させる事業
5. その他の事業

# 事業報告

(平成29年4月1日から平成30年3月31日まで)

## 1. 口腔保健を通して公衆衛生の向上を実現する事業

この事業は、都民が口腔保健に関する知識習得により健康な身体を維持し、必要なときに安心な歯科医療サービスを楽しむことができることを目的とする。

### (1) 都民に対する公衆衛生活動・普及啓発、情報提供

#### ① 公衆衛生の主な事業活動

##### 1) 都民向けの講演・イベント事業

- ・「東京デンタルフェスティバル2017in練馬」、平成29年12月3日(日)、練馬文化センター、講演「中高年以降のオーラルケアの重要性」他、参加者数902名。

⇒明細書P128

- ・「東京都周術期口腔ケアにおける医科歯科連携推進事業 都民向け講演会」、平成29年12月16日(土)、歯科医師会館、講演「がん治療における歯科の役割 ～がん診療の立場から～」他、参加者数47名。

⇒明細書P83

- ・「糖尿病予防フォーラム」、平成30年2月6日(火)、歯科医師会館、講演「メタボリックシンドロームと糖尿病」他、参加者数108名。

⇒明細書P84

- ・「禁煙支援フォーラム」、平成30年1月30日(火)、歯科医師会館、講演「歯科医院からのタバコ情報発信と禁煙支援」他、参加者数74名。

⇒明細書P84

- ・「口腔がんフォーラム」、平成30年2月26日(月) 歯科医師会館、講演「口腔がんの見分け方～診断と治療の実際～」他、参加者数145名。

⇒明細書P84

##### 2) 歯と口の健康週間事業等

- ・「上野動物園行事」平成29年6月4日(日)、上野動物園、入園者数24,456人

##### (1) サンスターオーラルケアシアター

- (2) かむ能力の測定と歯科相談 (参加数 約266名)

お口の中のばい菌を見てみよう (参加者 約200組)

歯医者さんになって写真撮影 (参加数 約150組)

- (3) 歯の健康・ケア相談コーナー (参加数 437名)

- (4) 入れ歯の作り方コーナー (参加数 約300名)

- (5) 動物クイズ「だれの歯？だれの骨？」 (参加数 471名)

- (6) 動物スタンプラリー (参加数 約4000組)

- (7) お口の健康巡回教室 ⇒明細書P76

##### 3) へき地(島しょ地域) 歯科保健普及啓発事業

⇒明細書P75

- ・「第17回神津島村健康・福祉まつり」への参加。平成29年9月22日(金)～24日(日) 開発総合センター体育館、「むし歯ゼロの子」への表彰、2色ガムを用いた咬合力測定及び歯科相談を実施。受診者数：141名、

まつり参加者総数：216名。

##### 4) 食育関連事業

- ・「多職種向け食育支援講習会」 ⇒明細書P80

第1回：平成29年8月28日(月)、歯科医師会館、講演「食育チャレンジブックの活用法」他。参加者数191名(歯科医師 32、歯科衛生士 23、歯科助手 1、医師 1、看護師 12、管理栄養士 20、栄養士 64、調理関係 9、保育士・保育園 28、事務 1、他 1)

第2回：平成29年11月16日（木）、歯科医師会館、講演「食育チャレンジブックの活用」他。参加者数 61名（歯科医師 26、 歯科衛生士 19、管理栄養士 7、栄養士 17、歯科助手1）

5) 歯科口腔保健推進事業

・「8020・すこやか家族表彰式」平成29年10月15日（日）。被表彰者5組及び付添いの家族、かかりつけ歯科医5名を含め、約17名が出席。 ⇒明細書P77

・「産業保健フォーラム」への後援

6) 職域歯科健診・保健指導の実施および歯科健診事業

⇒明細書P85

・職域歯科健診・保健指導の実施 実施企業(団体)数：2団体、受診者数108名

・歯科健診事業 契約企業(健康保険組合)数10組合、受診者数164名(H30.3月末現在)

7) 2020年開催の東京オリンピック・パラリンピックに向けた歯科医療体制の整備に対する協力およびスポーツマウスガードの普及・啓発

・選手村ポリクリニック(診療所)での対応等、日本歯科医師会との東京オリンピック・パラリンピック ヘッドオフィス運営会議にて検討。

8) その他

・平成29年度東京都歯科口腔保健推進事業「地下鉄まど上ポスター（全3種）作成」

⇒明細書P74

② 会誌の発行等

⇒明細書P126

・「東京都歯科医師会雑誌」年11号発行。ARTICLES(学術論文欄)他掲載。本会の会員、道府県歯科医師会、全国の歯科大学・大学歯学部、歯科関連業者、行政、報道機関等に配布(会員無償、会員外1冊800円)。各号約9000部発行。

・本会ホームページ掲載情報

休日歯科応急診療所、禁煙支援プログラム実施診療所、イベント・講演会等の告知・募集、警察からの身元不明遺体情報の提供依頼、他。

(2) 歯科医療従事者に対する卒後研修、学術研修、生涯セミナー

都内に勤務する歯科医療従事者に対して、次の有償無償の各種研修会、セミナー等を実施して、歯科医学・医術の進歩発達に寄与する。

① 卒後研修

⇒明細書P91

東京歯科大学、日本歯科大学、日本大学、東京医科歯科大学、昭和大学にて、歯科医療技術の向上を目的とした20講座を開催。都内歯科医療従事者679名参加。講習料は1講座10,000円(非会員価格は50,000円)及び実習材料費(実費相当額)。

② 学術研修

⇒明細書P100

平成30年2月18日(日)「学術講演会」。歯科医師会館、都内歯科医師269名参加。メインテーマ「歯内療法の基本を再確認して最新のトレンドを学ぼう」。

③ 生涯研修セミナー

⇒明細書P99

平成29年10月1日(日)、歯科医師会館、都内歯科医師164名(会員160名、他県会員4名)メインテーマ『歯科医療の原点と将来を見据えて～総合力のある「かかりつけ歯科医」を目指して～』

④ その他の研修会等

1) 児童虐待防止事業

○子どもの虐待防止研修会

⇒明細書P80

「医療現場で取り組む子どもの虐待防止について」

第1回：平成29年7月25日(火)、歯科医師会館、参加者37名。

2) 禁煙支援事業

⇒明細書P84

○禁煙支援フォーラム、平成30年1月30日(火)、歯科医師会館、講演「歯科医院からのタバコ情報発信と禁煙支援」他、

参加者数74名。

### 3) 産業保健事業

- 産業保健研修会、平成 29 年 7 月 19 日（水）、歯科医師会館、講演「企業内での糖尿病予防 口腔疾患と全身の健康の関連性」他、  
受講者数 42 名（健保組合 40 名、地区歯科医師会 2 名） ⇒明細書 P83

### 4) 糖尿病予防事業

- 糖尿病予防フォーラム、平成 30 年 2 月 6 日（火）講演「メタボリックシンドロームと糖尿病」他、参加者数 108 名。 ⇒明細書 P84

### 5) 在宅歯科医療に関する事業

⇒明細書 P86

#### ○在宅歯科医療研修会

- ①平成 29 年 6 月 27 日（火）、歯科医師会館、講演「認知症高齢者に対する在宅介護と口腔管理—父親の介護を通じて学んでいること」他。 受講者数 51 名。
- ②平成 30 年 1 月 26 日（金）、歯科医師会館、講演「これからの在宅歯科医療における医療連携について」他。 受講者数 34 名。
- ③平成 30 年 2 月 2 日（金）、宮地楽器ホール、講演「お家に行こう！—お家に行って行う事、お家に行く前に行う事—」 受講者数 30 名。

#### ○認知症対応力向上研修会

- ①平成 29 年 11 月 27 日（月）、歯科医師会館、講演「認知症の人の口を支える基礎知識」、 受講者数：119 名。
- ②平成 30 年 1 月 15 日（月）、国分寺 L ホール、講演「歯科医師と歯科スタッフの認知症対応力向上のために」 受講者数：63 名。

#### ○在宅歯科医療推進支援講演会

- 平成 30 年 3 月 4 日（日）、歯科医師会館、講演「地域包括ケアにおける歯科の役割について」他 受講者数 43 名。

#### ○在宅歯科医療コーディネーター研修会

- 平成 30 年 2 月 13 日（火）、歯科医師会館、講演「在宅歯科医療において求められるコーディネーター知識①」他、 受講者数 37 名。

### 6) 周術期口腔ケアに関する事業

⇒明細書 P81

- ・東京都周術期口腔ケア医科歯科連携推進事業基礎コース研修①  
平成 29 年 9 月 3 日（日）、歯科医師会館、講演「がん治療総論及び緩和ケア概論」、「がん患者への歯科口腔管理」、 参加総数 59 名。
- ・東京都周術期口腔ケア医科歯科連携推進事業応用コース研修①  
平成 29 年 9 月 15 日（金）、歯科医師会館、講演「がん患者への口腔管理～化学療法、骨修飾薬、頭頸部放射線治療、緩和ケア、在宅終末期への対応等～」、参加総数 49 名。
- ・東京都周術期口腔ケア医科歯科連携推進事業基礎コース研修②  
平成 30 年 1 月 6 日（土）、武蔵野スウィングホール、講演「がん治療総論及び緩和ケア概論～周術期口腔機能管理～」 参加総数：76 名。
- ・東京都周術期口腔ケア医科歯科連携推進事業応用コース研修②  
平成 30 年 1 月 19 日（金）、武蔵野スウィングホール、講演「がん患者への口腔管理～化学療法、骨修飾薬、頭頸部放射線治療、緩和ケア、在宅終末期への対応等～」 参加総数：75 名。
- ・東京都周術期口腔ケア医科歯科連携推進事業 実地研修  
平成 30 年 2 月 24 日（土）、歯科医師会館、講演「手間をかけずに安全に成果を上げる口腔ケアの手技」、相互実習、 受講者数 20 名。
- ・周術期口腔ケア医科歯科連携推進事業（連携強化事業）実施地区説明会  
平成 29 年 9 月 28 日（木）
- ・東京都周術期口腔ケアにおける医科歯科連携推進事業 都民向け講演会  
平成 29 年 12 月 16 日（土）、歯科医師会館、講演「がん治療における歯科の役割～がん診療の立場から～」、「がん治療と周術期口腔ケア ～歯科医の立場から～」、 参加者数：47 名。

7) 口腔がん対策事業

○口腔がんフォーラム、平成30年2月26日(月)、歯科医師会館、講演「口腔がんの見分け方～診断と治療の実際～」他、医療関係者・一般都民145名参加。⇒明細書P84

(3) 各種学会等の支援、医療連携

① エイズ患者およびHIV感染者の紹介事業およびがん患者紹介事業

・協力歯科医療機関紹介事業(東京都委託)

⇒明細書P79

協力歯科医療機関数:103(平成29年9月現在)

実施期間:平成29年4月1日～平成30年3月31日

紹介実績:協力病院/紹介件数 123件

その他(紹介状無)/紹介件数 17件

協力歯科医療機関/受診件数 初診546件(延べ数908件)

継続2,129件(延べ数4,093件)

・東京都歯科向けエイズ講習会(東京都委託)

⇒明細書P79

第1回:平成29年8月3日(木)、歯科医師会館、メインテーマ『感染症の現状と歯科の対応』、講演①「HIV感染症-それぞれのもうひとつの闘い」他、受講者数:31名。

第2回:平成30年2月21日(水)、調布市文化会館たづくり、メインテーマ『感染症の現状と歯科の対応』、講演『HIV陽性者の声を聞く～健全な歯科医療を求めて～

安心安全な歯科医療の為に「東京都エイズ協力歯科医療機関紹介事業」

受講者数:30名。

② 東京の歯科大学・歯学部・附属病院との情報交換会

・学長・学部長・病院長会議:平成30年2月19日(月)、本会事業について説明、地域医療の連携について依頼、他。⇒明細書P102

③ 都内歯科医師会の研修会に対する助力

・本会理事の講師派遣を随時実施。

④ スタッディーグループに対する、日本歯科医師会の生涯研修事業への協力

・スタッディーグループ認定58件(平成30年3月31日現在)

2. 事故・災害若しくは犯罪による被害者の支援と、障がい者の口腔保健の向上に寄与する事業

この事業は、事故や災害、あるいは犯罪により不幸にして被害を受けた医療弱者に対する支援と、障がい者の歯科診療を中心に口腔保健の向上に寄与することを目的とする。

(1) 事故・災害等による被害者支援、犯罪による被害者支援、災害時緊急歯科診療

事故または災害時における医療救護活動は、都民の生命と身体を守る要となる重要なものである。本会では、東京都地域防災計画の一翼を担うため、各防災機関との緊密な連携をとり、会員歯科医師を中心として各種訓練や知識習得に励むものとする。

① 事故・災害による被害者支援

1) 九都県市合同防災訓練への参加

⇒明細書P66

・「平成29年度東京都・調布市合同総合防災訓練」平成29年9月3日(日)実施、開催場所:多摩川児童公園・都立調布南高校。歯科医療救護活動訓練、身元確認作業。

2) 身元確認研修会

⇒明細書P67

・第1回身元確認に関する歯科医師研修会(城西地区)、平成29年11月28日(火)、開催場所:歯科医師会館、受講者42名。身元不明遺体の確認作業の実習訓練。

・第2回身元確認に関する歯科医師研修会(55地区)、平成30年2月14日(水)、開催場所:歯科医師会館、受講者55名。身元不明遺体の確認作業の実習訓練。

3) トリアージ研修会

⇒明細書P67

・平成29年12月11日(月)、歯科医師会館、会員75名参加。スタート式トリアージを使用した症例判定、トリアージタグ実習。

4) 日本歯科医師会災害歯科コーディネーター研修会

⇒明細書P68

平成29年10月28日(土)、歯科医師会館、受講者109名。講演「災害時における歯科医師会の対応」他。

- 5) 警察歯科医会全国大会への参加 ⇒明細書 P68
- ・「第16回警察歯科医会全国大会」、平成29年8月19日(土)、歯科医師会館、全国およそ200名参加。メインテーマ：「大規模災害時の身元確認における連携」
- 6) 公益社団法人被害者支援都民センター構成員として啓発活動  
同センター理事として参加。同センターのパンフレット頒布、会館設置自動販売機売上金の一部を寄付。
- 7) 東京都犯罪被害者支援連絡会との連携  
同連絡会会員として、被害者の支援、被害の回復・軽減、再発防止等を推進。

(2) 障がい者の口腔保健の向上（東京都立心身障害者口腔保健センターの運営）

東京都立心身障害者口腔保健センターは、地域の一般医療機関では困難な障がいのある方の口腔保健の向上を目的に指定管理事業者として全面的に運営を委託されている。事業の一層の発展に励むものとする。

- ① 障がい者の歯科診療 ⇒明細書 P138  
所内来所患者数 15,966 名、巡回・訪問診療来所患者数 1,314 名。  
(平成29年4月～平成30年3月)
- ② 歯科医療従事者、障がい者(児)の保護者および障がい者(児)施設職員・学校教職員等への教育研修 ⇒明細書 P140  
延人数 1,964 名。(平成29年4月～平成30年3月)
- ③ 障がい者歯科医療ハンドブックの作成配布 ⇒明細書 P136  
障害者歯科医療に関する DVD、スライド等の制作、学会発表などを実施。

3. 歯科医療従事者を育成する事業

地域歯科医療を維持し、高度化する医療・介護ニーズに対応するためには、優秀な人材の確保が必要となり、より幅広い公的な活動が求められる歯科衛生士の育成に励むものとする。

- (1) 歯科衛生士の養成事業（歯科衛生士専門学校） ⇒明細書 P131  
国家資格である歯科衛生士の養成と要介護者や通院不可能な高齢者に対する在宅歯科診療に対応できる東京都介護職員初任者研修資格の取得に努める。  
在籍学生は4月時点で、1年生（44回生）38名、2年生（43回生）35名、3年生（42回生）39名である。

4. 都内歯科医師の事業基盤を安定化させる事業

本会が実施する公益活動は、会員である独立事業主の歯科医師の本業とは離れた協力により実施されている。こうした民の公益活動を継続的に実施するには、歯科医師としての経営基盤や業務基盤の安定が絶対の必要条件となる。本会では歯科医師への支援事業に励むものとする。

- (1) 医療保険制度の適正な運用のための事業 ⇒明細書 P119
- ① 保険講習会（国保委託事業を含む）
- ・新規指定医療機関保険講習会、【第1回】平成29年9月1日(金)、出席医療機関数39件。  
【第2回】平成30年2月15日(木)、出席医療機関数30件。
  - ・“かかりつけ歯科医機能強化型歯科診療所”の施設基準のための研修会、(第一期)平成29年10月3日(火)、(第二期)平成29年10月11日(水)、出席者：計186名。
  - ・保険講習会、講演「歯科における高額療養費制度」他、平成29年12月15日(金)、出席者194名。
  - ・保険医・医療事務担当者合同講習会、平成30年2月1日(木)、出席者88名。
- ② 保険資料(指導書等)の作成・発行  
「診療報酬明細書記載要領」(4つ折り)他を作成・配布。
- ③ その他公的医療保険(介護保険等含む)の周知徹底  
地区保険担当理事連絡協議会(平成30年3月16日(金))や地区への文書連絡、本会ホームページを通じて周知。

- (2) 個人事業主としての歯科医師の事業基盤強化
- ① 医事相談（都民に対する無料電話歯科相談） ⇒明細書 P115  
平成 29 年 4 月～平成 30 年 3 月分、相談件数 413 件。
  - ② 医事紛争解決のための対応(医事処理) ⇒明細書 P108  
新規事例 18 件、解決事例 15 件。(平成 29 年 4 月～平成 30 年 3 月)  
“かかりつけ歯科医機能強化型歯科診療所”の施設基準のための研修会(10/3.10/11)、新規指定医療機関保険講習会(9/1・2/15)内における講演(「医療事故について」、「医事紛争について」)
  - ③ 青色申告制度の普及発達 ⇒明細書 P104
    - ・「平成 28 年分青色申告決算書の検討資料」歯科医院の経営・納税状況について分析・検討。
    - ・「地区税務指導者連絡協議会」、平成 30 年 1 月 31 日、歯科医師会館。平成 29 年分の確定申告にあたっての留意事項について、他。
  - ④ 福祉総合保険 ⇒明細書 P123
    - ・平成 29 年 4 月～平成 30 年 3 月分 死亡 125 件、廃疾 1 件、火災 1 件、災害 4 件、傷病 1,777 件、保険金合計 261,855,000 円。

## 5. その他の事業

歯科医師法第一条に掲げられた歯科医師の使命を全うするためには、個人ではなく団体としての活動が必要となる部分がある。本会は、地域の方々の健康を守るという大きな使命を担っており、その公益性を理解し、自覚を持った会員で構成されている。その観点から、本会組織の維持・運営は根幹をなすものであり、次の事業を行う。

### (1) 厚生文化事業

- ① 会員に対する表彰等の授与 ⇒明細書 P51  
終身会員表彰 137 名、会長表彰 3 名、保健文化賞：渋谷区歯科医師会  
東京都国分寺市歯科医師会
- ② 会員に対する慶弔金等の支給  
死亡会員への献花。100 歳会員のお祝い。
- ③ 会員に対する健康増進施策等の実施 ⇒明細書 P130  
「健康ウォーキング」、平成 29 年 11 月 19 日(日) 会員およびその家族・従業員 142 名参加。  
JR 金町駅北口(団地前広場) → 香取神社 → 水元公園噴水広場 →  
水元公園花菖蒲広場 → 水元公園内金魚展示池 → とんがり帽子の取水塔 →  
矢切の渡し(柴又側) → 柴又帝釈天 (約 7.5km)
- ④ 会員の厚生文化活動に対する補助金や奨励金の支給  
厚生文化部 12 部への補助金の支給。

### (2) 歯科医業合理化事業

- ① 各種調査の実施 ⇒明細書 P104
  - ・歯科医業経営総合調査、診療行為別頻度調査
- ② 税務相談、法律相談、融資斡旋等
  - ・税務・法律相談は、随時、税理士・弁護士へ取り次ぎ。
  - ・新規融資 8 件(H29.4 月～H30.3 月) ⇒明細書 P143

### (3) 貸館施設を貸与する等の収益事業

有償貸与	・会議室 4 団体 68 回(件)	合計 2,512,080 円
	・貸室 2 団体	合計 4,661,700 円
		(平成 30 年 3 月 31 日現在)